

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局
【提出日】	2022年5月27日
【会社名】	株式会社サンゲツ
【英訳名】	Sangetsu Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 安田 正介
【本店の所在の場所】	名古屋市西区幅下一丁目4番1号
【電話番号】	052(564)3333
【事務連絡者氏名】	取締役 執行役員 財務経理部長 助川 達夫
【最寄りの連絡場所】	名古屋市西区幅下一丁目4番1号
【電話番号】	052(564)3333
【事務連絡者氏名】	取締役 執行役員 財務経理部長 助川 達夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2022年5月11日

2. 当該事象の内容

(1) 連結子会社における減損損失(連結)

当社の連結子会社であるKoroseal Interior Products Holdings, Inc.においては、新型コロナウイルス感染症拡大による市場の急激な縮小に加え、原材料価格・人件費の高騰といった供給面からの影響により収益が低迷しております。米国の市場状況を鑑み、業績回復には一定の時間を要するとの見通しのもと事業計画を見直した結果、同社の商標権について減損処理を行い特別損失として計上いたしました。

(2) 関係会社株式評価損(個別)

当社の連結子会社でありKoroseal Interior Products Holdings, Inc.の親会社であるSangetsu USA, Inc.に対する当社出資につき、上記(1)により実質価額が著しく低下したため、関係会社株式評価損を特別損失として計上いたしました。

なお、関係会社株式評価損につきましては、連結決算において相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2022年3月期において、下記のとおり減損損失及び関係会社株式評価損を特別損失として計上いたしました。

(連結)

減損損失 5,593百万円

(個別)

関係会社株式評価損 6,849百万円

以 上